

No.
101



独立行政法人国立病院機構

静岡医療センター NEWS

ニュース

私たちは生命を大切にし
社会から信頼されよるこばれる
高度で適切な医療を提供します



巻頭言 心理的空間 臨床研究部長 田邊 潤	2
診療科の紹介 外科	3
専門職紹介 認知症の人の『持てる力』に注目しよう	4
専門職紹介 さくら病棟の紹介	5
専門職紹介 静岡県野菜マシマシプロジェクトと野菜の摂取について	6
地域医療連携室	7
外来担当医表	8



◀ 静岡医療センター
ホームページ

発行：静岡医療センター／発行責任者：岡崎 貴裕／発行日：令和7年3月1日



心理的空間

臨床研究部長 田邊 潤

旅人は雪の中、馬に乗って旅を続けていました。日が暮れて寒さが一層厳しくなってきました。疲れた体に寒さがこたえます。ふと視線を上げると、向こうに灯りが見えてきました。旅人は安堵の表情を見せます。そう、今夜の宿が見えてきたのです。これでようやくゆつくりと体を休めることができる！ そう思うと旅人は逸る気持ちを抑えることができず、道を外れ雪原を横切り、宿へと急ぎました。宿に着くと、主人が暖かく出迎えてくれます。旅人は道を外れ雪原を横切ってきたことを話すと、宿の主人はあまりのことに絶句してしまいます。旅人がそのわけを聞くと、雪原だと思っていたところは、なんと薄く氷が張った湖だということではありませんか！

心理学者のクルト・コフカ（1886-1941）は人間の行動を決定づけているのは実際に存在する物理的空間ではなく、心理的空間であると説明しています。人は自分を取り巻く環境（物理的空間）を目で見たり、耳で聞いたりして、過去の記憶などを利用しながら自分はどんな世界にいるのかを理解します。これが頭の中に作り上げた世界、すなわち心理的空間

です。実際には雪の積もった氷が薄く張った湖（物理的空間）が、旅人にとっては雪原（心理的空間）だったのです。そして私たちはこの心理的空間をよりどころに、その時の自分の状態（気分や疲労など）に影響を受けながら自分が正しい、あるいは合理的だと思う行動を取ると考えられています。旅人は目の前に広がるのが雪原だと思っているので横切りましたが、薄く氷の張った湖だとわかっていれば決してそんなことはしなかったでしょう。このように、私たち一人ひとりがそれぞれの頭の中で作り上げた心理的空間に生きていて、それをよりどころに行動することを知っていれば、「なぜ？」と思うような他人の発言、行動もいままでとは少し違って見えてきませんか？ この人はどのような心理的空間を頭の中で作り上げているのか、と想像してみるとそこには思いもしなかった発見があるかもしれません。



診療科の紹介

外科

みなさんこんにちは。

今回のお話は国立病院機構 静岡医療センターに2024年末に新たに手術支援機器 da Vinci Xiが導入されたことについてです。近年、外科の領域での技術革新は目覚ましいものがあり、具体的にはAIによる手術支援やRobot支援下手術が学会などで盛んに発表議論されています。先に導入普及した泌尿器科領域ではRobot手術しかしたことがない若手泌尿器科医師も生まれていると聞きます。消化器領域も遅れて適応が広がり、今後は腹腔鏡手術からRobot手術へと移行していくものと考えられます。

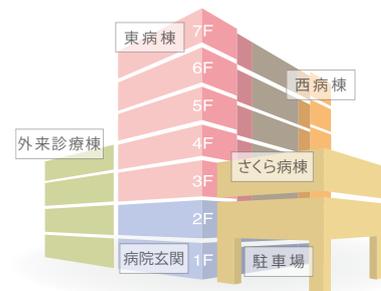
ここで一旦、特に腹腔鏡手術の歴史に触れてみたいと思います。1987年に腹腔鏡下胆嚢摘出術がフランスの外科医であるMouretにより行われ、その3年後の1990年に本邦で山川にて腹腔鏡下胆嚢摘出術が行われました。その腹腔鏡下胆嚢摘出術は今では国内で39681件(2023年度)行われるまでになりました。

その後、様々な消化器疾患に適応が拡大され腹腔鏡手術は急速に普及しました。単孔式手術や細径のカメラ、3D画像やICGを利用した腹腔鏡機器が開発され、4Kの画面など技術革新と共に、外科医が見る術野の視野、組織の認識などにおいて役立っており精緻な手術が可能となっています。現在、静岡医療センターには4KのICGを用いた手術が可能な腹腔鏡システムは導入されており、肝臓、大腸にはもちろんのこと血流障害の伴う急性腹症などに積極的に用いています。

そして今回、静岡医療センターには手術支援機器 da Vinci Xiが導入されました。原理としては腹腔鏡手術の一つと同様ですが扱う器具が鉗子からda Vinciのアームを用いて行うものです。



外科医長
尾崎 貴洋



術者はConsoleから操作を行い、助手がアームの入れ替え、吸引などを行います。腹腔鏡と違う大きな点は鉗子の直線的な操作から関節のあるアームを用いて腹腔内でも開腹手術と同じように行えるという点です。またカメラも術者が操作し、従来用いていた助手の鉗子もda Vinciのアームが代わりになりそれも術者が操作することになります。そのためカメラはぶれなく、腹腔鏡より接写が可能となり、よく見え、術野の展開も安定するためさらに精緻な手術が可能となります。一方で鉗子に触覚がないため組織を鉗子で持つときに損傷しないよう注意が必要です。そのため、Robot手術の執刀医および助手は、da Vinci製造販売会社Intuitive社の定めるトレーニングコースを受講し、Robot支援内視鏡手術のcertification(認定)を取得しています。また、本邦ではより安全にRobot手術を導入するため日本内視鏡外科学会がロボット支援内視鏡手術導入に関する指針を出しており、各施設指針にそって手術を行っています。もちろん静岡医療センターもその指針に沿って行う予定です。今後は結腸と肝臓、膵臓領域でda Vinci Xiによる手術を行うために現在準備を行っております。

伊豆半島、静岡県東部地域の医療を担うべく、そして患者さんに最新の技術、手術機器を用いた医療を行っていくために邁進してまいります。

どうぞ今後とも静岡医療センターをよろしくお願いいたします。



認知症の人の 『持てる力』に注目しよう



認知症看護認定看護師
山内 典子

当院は認知症疾患医療センターの役割を担っており、その役割の一環として清水町の認知症カフェや認知症サポーター養成講座に参加させていただく機会があります。以前清水町の認知症キッズサポーター養成講座に認知症キャラバンメイトとして参加させていただいた際に、講座を受講した中学生からこんな感想を聞くことができました。『今回認知症について学ぶことによって、高齢者や認知症のある人に対して今までと違った優しい対応ができるんじゃないかと思う。早速明日から高齢者に対して優しく接していこうと思う』といった内容でした。また、ある認知機能の低下が疑われる高齢者と接した中学生からは『その人は何度も同じことを言ったり、話していたことをすぐ忘れてしまうけど、ものすごく力強く綺麗な字が書けるんです。私もあんな風に綺麗な字が書けたらいいな、と思う』といった内容の話をしてくれました。認知症はなりたくない病気第一位とも言われ、まだまだ認知症に対する偏見が根強いと感じる中、これからの未来を担う子供達からこのような発言を聞くことができ私達の未来に少し明るい兆しが見えたな、と感じました。

SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」の取り組みには、認知症への理解促進活動の強化が求められています。認知症は加齢が最大の要因で、高齢化が進む日本において今後も患者数は増加すると予測されています。世界保健機構(WHO)の報告書によると、世界の認知症有病数は2030年までに2倍、2050年までに3倍に増えると予測されています。高齢者数の増加に伴い、認知症高齢者数も増加が想定されるため、認知症への理解促進活動の強化が急務となっています。認知症の人に対して『何もできなくなってしまう、わからなくなってしまう』というイメージが先行しがちです。認知機能が低下するなかでも、関わり方を工夫すれば理解できること、実践できることはあります。認知症の人の『できないこと』に目を向けるのではなく『持てる力』に注目しその力が維持できるように支援することがその人らしく生活できることにつながります。冒頭で触れた中学生達からの発言は、まさに高齢者や認知症の人の特徴について理解し、その人の『持てる力』に注目したものでした。その人の『持てる力』を最大限発揮でき、住み慣れた地域でその人らしく生活できるよう高齢者に関わるすべての人がみんな支えあう社会になることを心から願います。



専門職紹介

さくら病棟の紹介

さくら病棟は、重症心身障がい児（者）病棟です。現在55名の利用者様を医師2名、看護師・准看護師38名、療養介助専門員8名、児童指導員2名、保育士6名が多職種連携のもと安全で安楽な空間を作り、少しでも楽しい生活が送れるように支援しています。

利用者様の平均年齢は40歳後半であり、高齢化も進んでいます。重症心身障がい児（者）は様々な要因により、骨折しやすい状況にあります。そのため、骨折のリスクを少なくしたいという思いから、整形外科医師の協力を得て、骨折予防チームを立ち上げ、骨折ゼロをめざしています。

また、生活の質を高め季節を感じられるように、夏祭りやクリスマス会などが開催されています。その中で栄養科の協力を得て、利用者様が目を輝かせる姿を思い浮かべながら献立や飲み物を考えたり、炭酸ジュースやまだ口にしたことのない味や体験でびっくりする姿を想像して、スタッフもワクワクしながら企画しています。昨年12月にはクリスマスコンサートが開催されました。コロナ感染が明けてから初のイベントでもある素敵な楽器の音色をみんなでも聞いたり体感したりしました。

このようにさくら病棟では、利用者様が安全で安心できる環境を整え、充実した生活が過ごせるようにスタッフ一同で生活を支えています。



看護師長
飯田 早苗



クリスマス会の様子



外出行事で
水族館へ行ってきました



夏祭りの様子

静岡県野菜マシマシプロジェクトと 野菜の摂取について



栄養管理室長
石原 詠子

静岡県野菜マシマシプロジェクトをご存じでしょうか？

静岡県は健康課題である脳血管疾患の予防対策として、「野菜マシマシ」をキーワードに、県民の野菜摂取量の増加を目指す「野菜マシマシキャンペーン」を8月から10月を中心に展開しています。少し時期は外れてしまいましたが、1年を通して野菜をしっかり食べることは大切です。

当院でも病棟掲示用の献立に静岡県の野菜の紹介や月に1度の食育の日にJAふじ伊豆との共同企画で地場産の野菜などを提供し、美味しく野菜を食べていただけるよう日々工夫をしています。

健康の維持増進のために、1日350g以上の野菜を摂取することが推奨されていますが、静岡県民の1日あたりの平均野菜摂取量は約270gで目標量まであと80g程度(およそ1皿分)足りていません。野菜には、ビタミンやミネラル・食物繊維が多く含まれており、身体機能の維持・調整に不可欠です。また、野菜等に多く含まれるカリウムは、余分なナトリウム(食塩)を体外に排泄するのを手助けしてくれ、高血圧予防にもなります。

そこで、今回は野菜の1日分の目安量などをわかりやすくお伝えしていきたいと思います。



野菜 350g ってどのくらい？

生野菜で両手に3杯分。温野菜なら両手に1.5杯分です。

1食の適量(約120g)は、生野菜なら両手に1杯分、温野菜なら片手1杯分が目安になります。

冷凍野菜でも大丈夫？

大丈夫です！

旬の野菜は、季節外れのものに比べ栄養価が高く、急速冷凍をすることで栄養価の減少を抑えられるといわれています。また、価格も安定していて調理の手間も省けます。野菜が高騰している時期には上手に利用すると良いでしょう。



手軽に野菜を増やすにはどうしたら良い？

- みそ汁などの汁物を具沢山にしてみましょ。冷蔵庫に残っている野菜などをいろいろ入れてみてください。
- 生野菜はカサも多く食べるのが大変なので、煮物や炒め物など調理方法の異なるおかずを組み合わせると摂るようになります。
- 下ごしらえの手間を省くため、カット野菜、冷凍野菜なども利用してみましょ。
- 毎食、少しでもよいので野菜を食べよう心がけましょ。

カリウム制限、腸管疾患などがある方は、医師の指示に従い摂取してください

参考資料 静岡県公式ホームページ 「野菜マシマシプロジェクト」

地域医療連携室

連携医療機関紹介 三島共立病院

診療受付時間：午前 8:30～11:30
午後 15:30～18:00 (月・木のみ)
(緊急時は上記時間外でも、まずは
電話にてご相談ください。)

休 診 日：日曜日・祝日・第5土曜日

診 療 科 目：内科・小児科・整形外科・皮膚科・
消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・
放射線科・リハビリテーション科・
精神科

病 床 数：84床 (地域包括ケア病棟 54床・
障害者施設病棟 30床)

住 所：三島市八反畑 120-7

電 話：055-973-0882 (代表)

病 院 H P：www.mishima-kyouritsu.com



三島共立病院は、1978年9月多くの地域の人たちの協力によって開設されました。

開設当初は診療所でしたが、徐々に増床の上、2002年7月に現在の84床となりました。

外来・在宅・救急からの入院および、近隣の急性期病院からのリハビリ・退院調整目的の転院を受け入れ、静岡医療センター様からも多くのご紹介をいただいております。

また、在宅診療部では現在約750名の患者様を24時間体制で対応、状況に応じて、臨時往診、救急搬送、入院の対応を行っております。

当院は建築から40年以上が経過し老朽化・耐震性の問題が生じた為、三島市玉川地区に2025年秋に新築移転の予定で建設工事が始まっています。耐震構造建築やスプリンクラー設置により災害時に地域の拠点となる事、救急医療・在宅診療の強化、療養環境の改善、発熱外来の設置により、地域で安心して医療を受けられる病院に生まれ変わります。

今後とも、三島共立病院をよろしく願い申し上げます。



院 長
齋藤 友治



新病院完成予想図と建設地



	呼吸器内科	糖尿病内科	内科	腎臓内科	消化器内科	脳神経内科	リウマチ・膠原病科	眼科	心臓血管外科	外科			呼吸器科	小児科	産婦人科	脳神経外科
月			北野 辻林 第1・3・5週のみ 第2・4週のみ		坂本 予約のみ	服部	片山 梅原	相馬	福島 乳がん 専門外来	高橋 黒田						
火	呼吸器担当医 予約のみ		辻林 予約のみ	大西 予約のみ	田中 予約のみ	岡崎(院長) 予約のみ	梅原 片山	波里 高木	腫瘍内科 担当医 伊澤	松下 高城	中野(良)	植松	渡邊 予約のみ 第2・4・5火曜日	守田 フオロウ外来 第1・3火曜日	新横 黒田 高橋	
水			腎臓内科 担当医 予約のみ	松田 予約のみ	本間	銀田 予約のみ	梅原 片山	森		酒井 角	田中(雄)	植松			山澤 黒田	
木	古屋 予約のみ	小林(秀) 予約・紹介状 のみ		若林 再診 予約のみ	大西 予約のみ	片山 梅原	内藤	森							山澤 高橋 黒田	
金	本橋(典) 第1・2・3・5週 第4週 第4のみ		糖尿病担当医 予約・紹介状 のみ	辻林 予約のみ	堀川 第3金曜日 予約のみ	尚原 予約のみ	松田 予約のみ	鈴木(重) 予約のみ							産婦人科 担当医 黒田 高橋	

担当医表

	整形外科			耳鼻咽喉科	泌尿器科			形成外科	放射線科			皮膚科			歯科口腔外科			循環器内科	緩和医療	ペインクリニック	
月	D-3 (整形)	D-4 (整形)	D-5 (整形)	E-2	E-5	E-6	F-1	F-1	F-2	F-3	F-4	G-1	G-2	G-3	H-1	H-2	H-3	H-4	F-5 緩和医療室		
火		渡邊(健) 予約のみ	中西 予約のみ 第1・3週のみ	池田 診察9:30~11:30	鈴木(祥) 予約のみ	間庭 予約のみ 10:30	刃部 第3週 予約のみ	杉山(彰)	岩田	杉山(由)	新井	池田 第1・3・5週のみ	田尻	川中	木村(慶)	國分	F-5 内田 (心理) 予約のみ	中央処置室 井出 (午前) 予約のみ			
水	大沢 予約のみ	入江 予約・紹介状 のみ	整形担当医 予約・紹介状 のみ	金山	鈴木(祥) 予約のみ	間庭 予約のみ	小林	杉山(彰)	岩田	杉山(由)	新井	池田 診察9:00~ 11:30	口腔外科 担当医 田邊	小鹿野	堤	古澤					
木	渡邊(健) 予約・紹介状 のみ	入江 予約・紹介状 のみ		荒井	鈴木(祥) 予約のみ	間庭 予約のみ	諏訪	奥原 第2・4 金曜日のみ 予約のみ	杉山(彰)	岩田	杉山(由)	新井 予約のみ	池田 診察14:30 ~15:30	佐々木	渡辺(允)	川中	小鹿野				

○上記の診療日は、休暇や学会出席等でご変更することがありますので、詳しくは各科外来の掲示で確認して下さい。

- *脳ドック……………毎週(月)(金)
- *皮膚科(本田医師)……………本田医師に受診中の患者様のみ予約できます。
- *ペインクリニック(井出医師)…井出医師に受診中の患者様のみ予約できます。

がん相談支援センターのご案内

相談日時：月～金曜日(要予約)(祝日・年末年始除く) 午前9時～午後4時
 担当：静岡医療センター地域連携室 医療ソーシャルワーカー

一般内科の診療形態の変更について

内科医師の退職に伴いまして、令和6年4月以降の「予約の無い一般内科外来診療」は、一時的に休診とさせていただきます。出来るだけすみやかに再開できるように医師確保に尽力しております。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

